

様々な団体の取組



29年度に実施した取組

取組名

我が家の自慢料理コンクール ～子どもの喜ぶかながわ産食材を使った料理～

実施団体名

神奈川県学校栄養士協議会

取組内容

我が家の自慢料理の募集
～子どもの喜ぶかながわ産食材を使った料理～地産地消の推進

対象：神奈川県内の小中学校に通う児童の保護者

内容：かながわ県産食材を使用した料理募集と入選作品選出・表彰
：入選作品の料理集作成
：応募された方および食育フェスタで配布



団体の紹介

神奈川県学校栄養士協議会

県内の小中学校に勤務する栄養教諭・学校栄養職員で組織する研修・研究団体です。
成長期の子どもたちの健康増進及と食育の推進及び学校給食の充実をめざして活動
しています。 会員数 336名

団体連絡先

神奈川県学校栄養士協議会

住 所 横浜市立本町小学校

電 話 045-231-0141 / ファクシミリ 045-262-5065

取組名

小田原名物の蒲鉾を祭りでPR

実施団体名

小田原蒲鉾協同組合

取組内容

- 蒲鉾さくら祭（3月最終の土曜日・日曜日に開催）
 - ・組合員全12社の蒲鉾類を一堂に集め、毎年、小田原城二の丸広場にて開催
 - ・蒲鉾に親しんでもらうことを目的に、蒲鉾類の栄養、機能性をPRする。

- 小田原おでんサミット・小田原おでん祭（毎年春と秋に開催）
 - ・春のサミットには、全国各地からのおでんが出店される。
 - ・秋の祭りでは、老若男女に食を通して友好を楽しんでもらうため、地元業者を含め、小田原おでんをPRする。

- かまぼこ通りでの「宿場祭り」に協力（毎年10月1日に開催）
 - ・10月1日に開催される「宿場祭り」の、小田原かまぼこ通り活性化協議会主催のイベントに蒲鉾を提供し、日本酒とのコラボで蒲鉾をPRする。

団体の紹介

小田原市内12社の蒲鉾製造業社で組織し、毎月開催される全体会を通し、お互い切磋琢磨すると共に、12社が協力し、品質確保をはじめ小田原蒲鉾を守り、次世代に向けた商品改革等を進めている。

団体連絡先

小田原蒲鉾協同組合

住所 小田原市本町3-4-17

電話 0465-22-4068 / ファクシミリ 0465-22-6100

メール suzu2228@apricot.ocn.ne.jp (株)鈴末蒲鉾店)

小田原市

取組名

「子育て支援フェスティバル」で北条一本抜き体験と「かます棒」のフライの販売を実施

実施団体名

小田原の魚ブランド化・消費拡大協議会



取組内容

平成 29 年 5 月 28 日（日）に川東タウンセンターマロニエで実施されました「2017 子育て支援フェスティバル」において、カマスの中骨を簡単に取り除く「北条一本抜き体験」を行うとともに「北条一本ぬきカマス（通称：かます棒）」のフライを販売しました。

来場者にカマスの骨抜き体験を行ってもらい、体験後に「かます棒」のフライを食べてもらいました。

「北条一本抜き体験」の感想は、「簡単に骨が抜けた。」「器具を販売してほしい。」等の意見をいただきました。また、用意していた「かます棒」のフライ 400 本を完売することができました。

「かます棒」のフライは、小田原地下街「HaRuNe 小田原」内の田中屋本店のほか、西湘バイパス・西湘 PA（下り）、小田原厚木道路・小田原 PA（下り）、東名高速道路・港北 PA（下り）で販売されています。



団体の紹介

小田原市内の漁業者、市場、魚商、消費者、商工、水産関係者、行政で構成。小田原の魚の素晴らしさを「知って」「買って」「食べて」もらうために、様々な取り組みを実行中。

団体連絡先

事務局 小田原市役所 水産海浜課

住 所 小田原市早川 1-10-1

電 話 0465-22-9227 / ファクシミリ 0465-22-5343

メール suisan@city.odawara.kanagawa.jp

H P <http://odawara-sakana.com/>

取組名

地産地消（パクパクあつぎ産デー）

実施団体名

学校給食への地場農産物導入及び食育食農教育推進委員会

取組内容

対象：市立小学校 23 校、中学校 13 校

内容：厚木市内で収穫された農産物を給食の食材として使用し、児童・生徒の食に対する関心を高める。

地場農産物を「生きた教材」として活用することで、生産者の顔が見える安心・安全で新鮮な旬の食材を提供することができる。

また、生産者の苦勞を知ることで、地域や生産者に対する感謝の心を育成し、食べ物の大切さを学ぶ機会としている。

さらに、地域の特性を活かした献立をつくることにより、農業に関する歴史・文化・風習を学ぶという教育的効果の向上を図る。

実施回数（H28 実績）：小学校…月 2 回程度

中学校…月 2 回程度

（H29 実績）：小学校…月 3 回程度

中学校…月 4 回程度

※ 平成 28 年度から、計画的に作付け計画をし、実施回数を増やしています。



団体の紹介

学校給食への地場農産物導入及び食育食農教育推進委員会

学校給食へ積極的に地場農産物を取り入れていくとともに、厚木市教育委員会と厚木市農業協同組合とが連携して小・中学生に対して食育及び食農教育を実施し、児童・生徒の心身の健全な発達に資することを目的として、平成 20 年発足。

団体連絡先

事務局 厚木市教育委員会 教育総務部 学校給食課

住所 厚木市中町 3-17-17

電話 046-225-2668 / ファクシミリ 046-224-5280

メール 8250@city.atsugi.kanagawa.jp

H P <http://www.city.atsugi.kanagawa.jp/>

取組名

地場農産物試食会

実施団体名

市食生活改善推進協議会、市地場農産物消費拡大推進協議会

取組内容

市食生活改善推進協議会、市地場農産物消費拡大推進協議会の共催事業で、地産地消の普及啓発を目的に、年4回、旬の食材を使ったさまざまな料理の試食とご紹介を行っています。

〈本年度実施の試食会〉

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1、「とうもろこし料理試食会」 | 実施日：平成29年6月30日 |
| 2、「卵・レタス料理試食会」 | 実施日：平成29年10月25日 |
| 3、「キャベツ料理試食会」 | 実施日：平成29年11月28日 |
| 4、「ブロッコリー・豚肉料理試食会」 | 実施日：平成29年12月13日 |
- (各日11:00~12:00)

会場：1、2、は綾瀬市保健医療センター（平成29年9月閉鎖）

3、4、は綾瀬市保健福祉プラザ（平成29年10月竣工）



団体の紹介

市食生活改善推進協議会は、食育推進等を目的としたボランティア団体で、試食品の献立作成から調理までを一貫してご協力いただきました。

市地場農産物消費拡大推進協議会は、地場産物等を普及啓発する農畜産業の事業者団体で、地場産物の提供等でご協力いただきました。

団体連絡先

綾瀬市 健康づくり推進課 健康づくり担当

住所 神奈川県綾瀬市深谷中4-7-10

電話 0467-77-1133 / ファクシミリ 0467-77-1134

メール wm.771133@city.ayase.kanagawa.jp

H P <http://www.city.ayase.kanagawa.jp>